

# ソフォス

## 製品スタートアップガイド

### 第 1.1 版

作成日時	作成担当者	変更内容	改訂版数
2020/7/6	JPSE	新規作成	第 1.0 版
2021/5/10	JPSE	システム要件等更新	第 1.1 版

## 目次

1. はじめに.....	4
2. Sophos Central.....	4
2.1 Sophos Central 概要.....	4
2.2 システム要件.....	4
2.3 Sophos Central 管理者アカウント登録.....	4
2.4 Sophos Central による管理.....	5
3. Sophos Intercept X Advanced with EDR.....	5
3.1 Sophos Intercept X Advanced with EDR 概要.....	5
3.2 システム要件.....	5
3.3 Sophos Intercept X Advanced with EDR インストール.....	5
3.4 Sophos Central エンドポイントプロテクションポリシー設定.....	7
4. Intercept X Advanced for Server.....	8
4.1 Intercept X Advanced for Server 概要.....	8
4.2 システム要件.....	8
4.3 Intercept X Advanced for Server のインストール.....	8
4.4 サーバープロテクションポリシー概要.....	9
5. Sophos Central Device Encryption.....	10
5.1 Sophos Central Device Encryption 概要.....	10
5.2 システム要件.....	10
5.3 Sophos Central Device Encryption のインストール.....	10
5.4 Sophos Central Device Encryption の設定と管理.....	11
6. Sophos Mobile.....	12
6.1 Sophos Mobile 概要.....	12
6.2 システム要件.....	12
6.3 Sophos Mobile にて Apple 社製品を管理する場合の事前準備.....	12
6.4 Sophos Mobile のインストール.....	12
6.5 Sophos Mobile の設定と管理.....	13
7. Sophos Phish Threat.....	17
7.1 Sophos Phish Threat の概要.....	17

7.2 Sophos Phish Threat を使用するための準備.....	17
7.3 Sophos Phish Threat のキャンペーンの実施.....	18
7.4 Sophos Phish Threat のダッシュボードとレポート.....	19
8. 各製品情報について.....	20

## 1. はじめに

本書は、ソフォス製品（エンドポイント、モバイル、暗号化、Phish Threat）をご購入の方を対象に、弊社サービスで使用する一般的な設定を、簡単なステップで構築するための補助資料であり、導入に際して必要な全てのトピックについて網羅・解説することを意図したものではありません。個々のトピックについての詳細は、弊社 Web に公開されております製品マニュアル及びナレッジベース記事をご確認頂くようお願いいたします。

## 2. Sophos Central

### 2.1 Sophos Central 概要

Sophos Central は、ソフォスの製品群を集中管理する統合管理コンソールです。本資料にて説明する製品は、Sophos Central で全て管理することが可能です。詳細は以下のサイトを参照ください。

<https://www.sophos.com/ja-jp/products/sophos-central.aspx>

### 2.2 システム要件

Sophos Central の画面に対応しているブラウザは次のとおりです。

Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefox、Apple Safari (Mac のみ)

なお、モバイルデバイスには対応していません。

### 2.3 Sophos Central 管理者アカウント登録

ソフォス製品をご利用になるにあたり、Sophos ID が必要となります。Sophos ID の作成方法は、下記のサイトを参照ください。すでに、Sophos ID をお持ちの方は、Sophos Central アカウントとして利用できます。

#### Sophos ID アカウントの作成と使用の手順

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000035518?language=ja>

#### Sophos Central アカウント作成 (Sophos ID と同時に作成する場合はこちら)

<https://secure2.sophos.com/ja-jp/products/sophos-central/free-trial.aspx>

アカウントのアクティベーション

パスワードの作成 \*

パスワードの確認入力 \*

追加のセキュリティ検証

注: Central Admin ポータルの場所は、いったんアカウントを作成すると変更することができません。

注: ソフォスが、ソフォスの個人情報保護方針に従って個人情報を処理し、(ii) 選択したデータセンターのリージョンは、Central Admin ポータルのホスティングの場所のみとして適用され、ソフォスと共有したデータは、他の場所で処理される場合もあり、(iii) Central Admin ポータルのデータセンターのリージョンは、一度設定すると変更できないことを確認します。

注: サンプル送信を有効化します。ソフォス製品の中には、セキュリティを強化する目的で、サンプルファイルをソフォスに送信できるものもあります。サンプル送信の有効化を推奨しますが、チェックボックスの選択を解除して無効にすることもできます。詳細情報。

注: 適用されるソフォスのエンドユーザー使用許諾契約書またはソフォスのサービス契約書の規約を読み、理解したうえで、これに同意し、それにより法的拘束力のある義務が生じることも理解しました。

アカウントのアクティベーション

## 2.4 Sophos Central による管理

メインメニューには、Sophos Central で使用できる機能の一覧が表示されます。各機能は、エンドポイントプロテクションなど、製品名の下に表示されます。ライセンスのある製品の機能すべてが一括して表示される「概要」もあります。詳細に関しては、下記の管理者用ヘルプを参照ください。

[https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/PDF/sc\\_customer\\_h.pdf](https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/PDF/sc_customer_h.pdf)

## 3. Sophos Intercept X Advanced with EDR

### 3.1 Sophos Intercept X Advanced with EDR 概要

Sophos Intercept X Advanced with EDR は高度なエンドポイントの EDR (Endpoint Detection and Response) 機能を、業界で高く評価されているマルウェア検出とエクスプロイト対策、および他の卓越したエンドポイント保護機能に統合した製品です。

### 3.2 システム要件

Sophos Intercept X Advanced with EDR のシステム要件は以下のナレッジベースを参照ください。

**Sophos Enterprise Console および Sophos Central: サポートされている Windows エンドポイントおよびサーバプラットフォーム**

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000034074?language=ja>

### 3.3 Sophos Intercept X Advanced with EDR インストール

Sophos Central Admin のコンソールで「デバイスの保護」ページを開きます。右側のペインに、エンドポイントプロテクションのダウンロードオプションが表示されます。一覧表示されるオプションはお持ちのライセンスによって異なります。右図の例は、Endpoint Advanced と Intercept X ライセンスに対するオプションです。



「Windows 用全機能のインストーラのダウンロード」によって、使用しているライセンスに関連したすべての製品コンポーネントがインストールされます。

Windows 用、あるいは、macOS 用のインストーラをダウンロードして、インストール用の実行形式ファイルをそのコンピュータで実行することでインストールは完了します。（約 10–15 分程度）

インストール方法に関しては、下記のナレッジベースで他の方法をご確認ください。

なお、EDR 機能は、評価ライセンス適用、あるいは、正規ライセンス購入を行うことで付加されます。

## **Sophos Central: Endpoint Protection Windows クライアントへのコンポーネント インストールオプション**

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036330?language=ja>

注意) 端末へインストールを実行する際、Central への登録作業と必要なモジュールのダウンロードが実行されるため、インターネットへの接続が必要となります。インターネットに接続できないオフライン環境でのインストールはできません。



## 3.4 Sophos Central エンドポイントプロテクションポリシー設定

Sophos Central Admin のコンソールから「エンドポイントプロテクション」→「ポリシー」ページを開きます。Sophos Central で管理されているエンドポイントに推奨される脅威対策ポリシー設定が一覧で表示されます。脅威対策機能は、マルウェア、危険な種類のファイル/Web サイト、および悪質なトラフィックからユーザーを守ります。



各設定の内容は以下のナレッジベースを参照ください。

### **Sophos Central Endpoint : 脅威対策ポリシーの推奨設定**

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000038564?language=ja>

## 4. Intercept X Advanced for Server

### 4.1 Intercept X Advanced for Server 概要

Intercept X Advanced for Server はサーバー向けの包括的な多層防御ソリューションを提供する、さまざまな機能を備えており、業界エキスパートからも高い評価を得ています。

### 4.2 システム要件

Intercept X Advanced for Server のシステム要件は以下のナレッジベースを参照ください。

#### Sophos Central Windows Server システム要件

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000034920?language=ja>

#### Sophos Central Linux Server システム要件

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000033389?language=ja>

### 4.3 Intercept X Advanced for Server のインストール

Sophos Central Admin のコンソールから「サーバープロテクション」→「デバイスの保護」ページを開きます。

右側のペインに、サーバープロテクションのダウンロードオプションが表示されます。Windows Server 用、あるいは、Linux Server 用のインストーラをダウンロードします。ダウンロードしたインストーラを導入するサーバー上で実行することでインストールは完了します。（約 10–15 分程度）

クラウド環境（Amazon AWS または Microsoft Azure）でのサーバープロテクションの導入方法は以下のナレッジベースを参照ください。

#### Sophos Central: Amazon Web Services との連携に関するよくある質問

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036466?language=ja>

#### Sophos Central: Microsoft Azure の統合に関するよくある質問

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036670?language=ja>





## 4.4 サーバープロテクションポリシー概要

Sophos Central Admin のコンソールから「サーバープロテクション」→「ポリシー」ページを開きます。Sophos Central で管理されているサーバーに推奨される脅威対策ポリシー設定が一覧で表示されます。脅威対策機能は、マルウェア、危険な種類のファイル/Web サイト、および悪質なトラフィックからユーザーを守ります。



各設定の内容は以下のナレッジベースを参照ください。

### **Sophos Central Server: 脅威対策ポリシーの推奨設定**

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000038565?language=ja>

## 5. Sophos Central Device Encryption

### 5.1 Sophos Central Device Encryption 概要

Sophos Central Device Encryption は、もっとも簡単に Windows BitLocker と macOS FileVault フルディスク暗号化を管理できるソリューションです。鍵管理サーバーのインストールは不要で、3 回クリックするだけで設定できるポリシー機能や、コンプライアンスとレポートの機能、エンドユーザー向けにセルフサービス型の鍵復旧機能が提供されます。

### 5.2 システム要件

Sophos Central Device Encryption のシステム要件は以下のナレッジベースを参照ください  
[Windows]

以下のナレッジベースにある Excel シートを確認ください。

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000034074?language=ja>

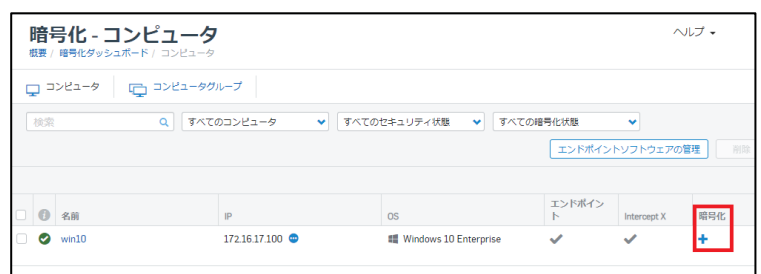
[Mac]

以下のナレッジベースを参照ください。

<https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/Customer/concepts/DEFAQMac.html>

### 5.3 Sophos Central Device Encryption のインストール

前述の「Intercept X Advanced with EDR」のインストール時に「デバイス暗号化」を同時にインストールすることができます。同時にインストールしていない場合は、Sophos Central Admin のコンソールから「暗号化」→「コンピュータ」



ページを開き、暗号化するコンピュータの「暗号化」の“+”をクリックすることで有効となります。その際、暗号化ポリシーにて「起動時に確認する」が選択されている場合は、Device Encryption インストール時にパスワード設定画面が出力されます。

## 5.4 Sophos Central Device Encryption の設定と管理

Sophos Central Admin のコンソールから「暗号化」→「ポリシー」ページを開きます。Sophos Central で管理されているデバイス暗号化のデフォルトポリシー設定が表示されます。デフォルトポリシーではデバイス暗号化が無効化されていますので、これを有効にします。

有効にすることで設定が表示されますので、「ブートボリュームのみを暗号化する」を有効にし、保存します。

また、管理しているコンピュータで「起動時に認証する」を有効にした場合、BitLocker の PIN を設定していない端末に対して BitLocker の PIN の設定画面が表示されますので、8 文字以上で PIN を設定し、「保存 & 再起動」をクリックします。

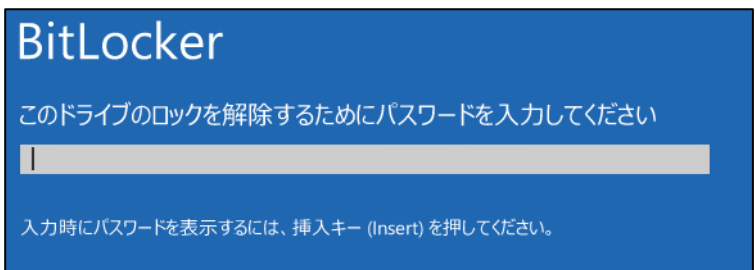
再起動後、BitLocker のロック解除画面が表示されますので、設定した PIN コードを入力し、Enter キーを押します。

ログイン後、ディスクの暗号化が行われます。

Sophos Central Device Encryption の各設定の内容は以下のナレッジベースを参照ください。

### Sophos Central Device Encryption (Windows) に関するよくある質問 (FAQ)

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036302?language=ja>



## 6. Sophos Mobile

### 6.1 Sophos Mobile 概要

Sophos Mobile は、Android や iPhone や iPad を安全に利用するためのアプリです。処理速度やバッテリーの持ちに影響を及ぼすことなく、Android デバイス上のデータを保護し、プライバシー情報を守ります。アプリのインストール時には、Sophos Labs が提供する最新の解析情報をリアルタイムで利用して自動スキャンを実行し、データ流出や想定外の課金を防止します。

### 6.2 システム要件

Sophos Mobile のシステム要件は以下のリリースノート（英語）の「Requirement」を参照ください。  
<https://docs.sophos.com/releasenotes/index.html?productGroupID=esg&productID=sve&versionID=Central>

### 6.3 Sophos Mobile にて Apple 社製品を管理する場合の事前準備

iPhone や iPad 環境に Sophos Mobile を導入し、Sophos Central で管理する場合、事前に Apple ブッシュ通知サービス (APNs) の証明書が必要となります。APNs の詳細については Apple 社へお問い合わせください。

また、「監視モード」を利用する場合、iPhone 上に保存された個人データなどを含めてデバイスが完全にリセットされます。

### 6.4 Sophos Mobile にて Android 端末を管理する場合の事前準備

Android 端末を監理する場合、ビジネス向け Android のアカウントが必要となります。事前にこのアカウントを準備ください。

また、Web フィルタリング機能は Android 端末をフルデバイス管理にした時のみ有効となります。

### 6.5 Sophos Mobile のインストール

Sophos Mobile は次の方法でインストールすることができます。

#### [iOS/iPadOS 端末に Sophos Mobile をインストールする場合]

App Store より「Sophos Mobile Control」を検索し、インストールします。

#### [Android 端末に Sophos Mobile をインストールする場合]

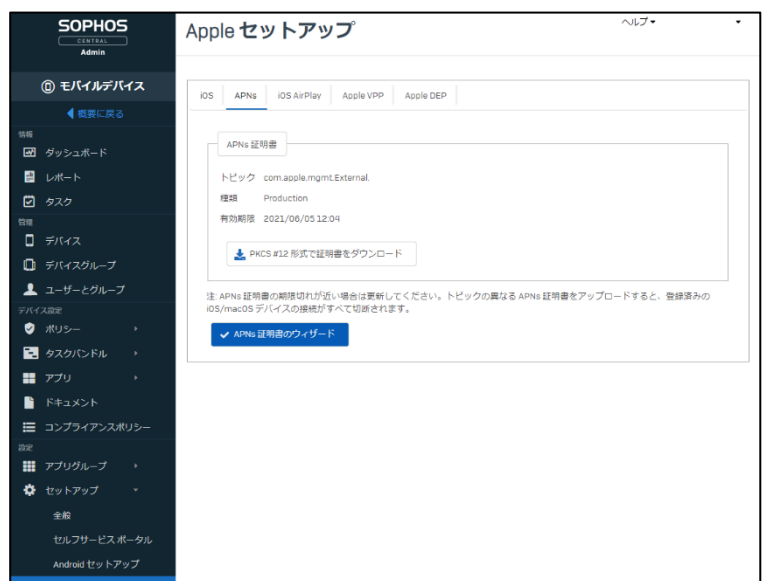
Google Play より「Sophos Mobile Control」を検索し、インストールします。

## 6.6 Sophos Mobile の設定と管理

管理するモバイル端末に Sophos Mobile Control をインストール前に Sophos Central 側で管理設定を行います。Sophos Central Admin のコンソールから「モバイル」→「ダッシュボード」ページを開きます。

[iOS/iPadOS を管理する場合]

Sophos Central Admin のコンソールから「モバイル」→「Apple セットアップ」ページを開き、「APNs」タブを選択します。「APNs 証明書のウィザード」をクリックし、手順に従って APNs 証明書を作成します。詳細の手順は以下のユーザーアシスタントを参照ください。



<http://docs.sophos.com/central/Mobile/help/ja-jp/esg/Sophos-Mobile/tasks/CreateAPNsCert.html>

設定が完了後、ポリシーの定義を行います。ポリシーの定義は「ポリシー」→「iOS」ページを開きます。「作成」ボタンをクリックし、「デバイスポリシー」を選択後、任意のポリシー名を入力後、「設定可能なオプション」より各種設定を行います。なお、「監視対象」とマークされているものは iOS/iPadOS デバイスを「監視モード」に設定した時のみに適用される設定になります。



アプリケーションの定義は「アプリ」→「iOS/iPadOS」ページを開きます。「アプリの追加」を選択し、ユーザーの端末にインストールするアプリを登録します。ポリシーの定義、およびアプリケーションの定義が完了しましたら、タスクバンドルの設定を行います。

タスクバンドルの定義は「タスクバンドル」→「iOS/iPadOS」ページを開きます。任意のタスク名を入力後、デバイス登録時に自動的に適用されるポリシーやアプリケーションを登録します。

タスクバンドルの定義が完了しましたら、デバイスの登録を行います。デバイス登録は「デバイス」ページを開き「追加」→「デバイスの追加ウィザード」を選択します。設定後、登録したメールアドレスに登録方法が書かれたメールが送付されますので、その内容に従って登録します。

### アプリ - iOS

アップロード済みアプリの合計サイズ: 0.00 MB

名前	バージョン	指定元	カテゴリ	管理型インストール
Chrome - Googleのウェブブラウザ	App Store	iOS向けリンク	Utilities	✓
Dropbox	App Store	iOS向けリンク	Cloud Storage	✓
Microsoft Teams	App Store	iOS向けリンク	Groupware	✓
Sophos Intercept X for Mobile	App Store	iOS向けリンク	Security	✓
Sophos Secure Email	App Store	iOS向けリンク	Recommended	✓
Sophos Secure Workspace	App Store	iOS向けリンク	Recommended	✓
Trello	App Store	iOS向けリンク	Communications	✓

1 ~ 7 / 7 を表示

### タスクバンドルの編集

名前: demo\_setup\_Task 作成者: 更新者:

バージョン: 3

説明:

違反時にアクションの選択が可能  
 アプリのインストールの失敗を無視

このタスクバンドルは、セルフサービスポータルグループ設定で使用されています。

タスクの種類	詳細
登録	デバイスを Sophos Mobile に登録します
ポリシーの割り当て	demo_mobile_policy
ポリシーの割り当て	demo_container_policy
ポリシーの割り当て	demo_web_control
アプリのインストール	Sophos Intercept X for Mobile
アプリのインストール	Sophos Secure Workspace
アプリのインストール	Sophos Secure Email

1 ~ 7 / 7 を表示

### デバイスの追加

ユーザー
  ユーザーの選択
  デバイスの詳細
  登録タイプ
  登録

項目を選択

ユーザーの割り当てをスキップ  
 ユーザーの検索

## [Android を管理する場合]

Android 端末を管理する前にビジネス用の Google アカウントを準備します。

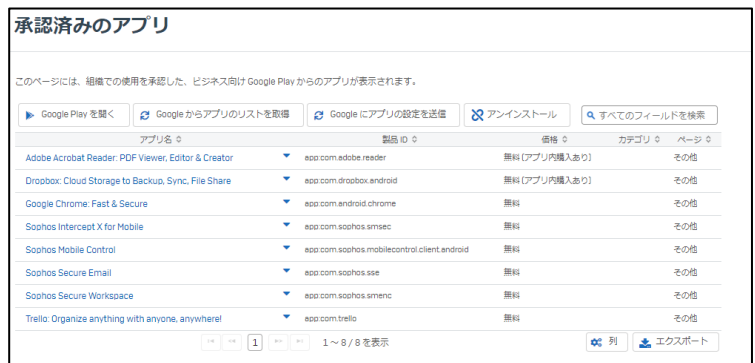
準備後、Sophos Central Admin のコンソールから「モバイル」→「セットアップ」から「Android セットアップ」ページを開き、管理モードを「ビジネス向け Android」を選択します。その後、「ビジネス向け Android」タブで事前に準備した Google アカウントを登録します。



設定が完了後、ポリシーの定義やアプリケーションの定義を行います。ポリシーの定義は「ポリシー」→「Android」ページを開きます。「作成」ボタンをクリックし、「ビジネス向け Android デバイスポリシー」を選択後、任意のポリシー名を入力後、パスワードポリシーの設定を行います。



アプリケーションの定義は「アプリ」→「Android」ページを開きます。「アプリの追加」を選択し、ユーザーの端末にインストールするアプリを登録します。ポリシーの定義、およびアプリケーションの定義が完了しましたら、タスクバンドルの設定を行います。



タスクバンドルの定義は「タスクバンドル」→「Android」ページを開きます。任意のタスク名を入力後、デバイス登録時に自動的に適応されるポリシーやアプリケーションを登録します。

タスクバンドルの定義が完了しましたら、デバイスの登録を行います。デバイス登録は「デバイス」ページを開き「追加」→「デバイスの追加ウィザード」を選択します。設定後、登録したメールアドレスに登録方法が書かれたメールが送付されますので、その内容に従って登録します。

### タスクバンドルの編集

名前 \*  作成者  
バージョン  更新者  
説明

違反時にアクションの選択が可能  ?

[+ タスクの追加](#)

タスクの種類	詳細
登録	▼ デバイスを Sophos Mobile に登録します
ポリシーの割り当て	▼ demo_biz_android_policy ^ ^ ^ ^
ポリシーの割り当て	▼ demo_android_Container ^ ^ ^ ^
ポリシーの割り当て	▼ demo_android_defense ^ ^ ^ ^
ビジネス向け Google Play アプリのインストール	▼ Sophos Intercept X for Mobile ^ ^

1 1 ~ 5 / 5 を表示

[← 戻る](#) [保存](#)

### デバイスの追加

ユーザー ユーザーの選択 デバイスの詳細 登録タイプ 登録

項目を選択

- ユーザーの割り当てをスキップ
- ユーザーの検索



## 7. Sophos Phish Threat

### 7.1 Sophos Phish Threat の概要

Sophos Phish Threat は、効果的なセキュリティ意識向上テストとトレーニングを通じて、最も標的に  
なりやすいエンドユーザーのセキュリティ意識を改善・強化するよう設計された、高度な攻撃シミュレ  
ーション・トレーニングプラットフォームです。Sophos Phish Threat により、従業員に対してキャン  
ペーン（訓練）メールによるトレーニングを繰り返し行うことで、従業員全員のセキュリティ意識の向  
上が見込まれます。

### 7.2 Sophos Phish Threat を使用するための準備

#### 7.2.1 : ユーザー登録及び除外設定

AD 連携 : Sophos Central: Active Directory Sync をセットアップする手順

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036778?language=ja>

#### 7.2.2: CSV によるユーザー・グループ登録方法

<https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/Customer/common/tasks/ImportUsersCSV.html>

注意事項 : Sophos Central Admin 上で「CSV からユーザーをインポートする」方式でユーザ  
ー名を日本語で正しく表示するには、UTF-8 エンコードの CSV を指定してください。

#### 7.2.3: Phish Threat 除外設定

Phish Threat から送信されるメールが隔離されず適切に配信させるための除外設定

参照ナレッジベース : Phish Threat V2: 許可リストに IP アドレスとドメインを含める手順

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000037983?language=ja>

## 7.3 Sophos Phish Threat のキャンペーンの実施

### 7.3.1 : 新キャンペーンタイプの選択

「キャンペーン名の指定」に任意のキャンペーン名を入力後以下の4種類のキャンペーンを選択して下さい。

- ・ フィッシング :
- ・ 認証情報の取得 :
- ・ 添付ファイル :
- ・ トレーニング :

Phish Threat - 新規キャンペーン  
 概要 / Phish Threat ダッシュボード / キャンペーン / 新規キャンペーン

ヘルプ  
 Sophos - スーパー管理者

基本情報    攻撃の選択    トレーニングの選択    カスタマイズ    ユーザーの登録    確認とスケジュール設定

キャンペーン名の指定

キャンペーンタイプの選択

- フィッシング**  
対象ユーザーにメール内のリンクをクリックさせようとしています。
- 認証情報の取得**  
対象ユーザーに偽りの Web サイトに認証情報を入力させようとしています。注 入力したパスワードは収集されません。
- 添付ファイル**  
対象ユーザーにメールの添付ファイルを聞かせようとしています。
- トレーニング**  
選択したトレーニングモジュールに基づいて、対象ユーザーを必須トレーニングに登録します。

言語の選択  
 ここで選択する言語でメールやトレーニングの内容が表示されます。

### 7.3.2: Phish Threat キャンペーン の作成

<http://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/Customer/tasks/PTCreateCampaign.html>

### 7.3.3: キャンペーンシリーズ の作成

<http://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/Customer/tasks/PTCreateCampaignSeries.html>

### 7.3.4: キャンペーン の概要

<http://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/Customer/tasks/PTCreateCampaign.html>

### 7.3.5: キャンペーン の結果

<https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/Customer/concepts/PTCampaignResults.html>

## 7.4 Sophos Phish Threat のダッシュボードとレポート

### 7.4.1: Phish Threat ダッシュボード : 各キャンペーン実施後のステータスを確認

The screenshot displays the Sophos Phish Threat dashboard. The left sidebar contains navigation options: Phish Threat, ダッシュボード (Dashboard), レポート (Reports), ユーザーとグループ (Users and Groups), キャンペーン (Campaigns), and 設定 (Settings). The main content area is titled 'Phish Threat - ダッシュボード' and shows an active campaign '新規キャンペーン' (New Campaign) starting on April 06, 2018, and ending on May 08, 2018. It features four progress indicators: 100%, 67%, 67%, and 50%. Below these are sections for 'クリック率' (Click Rate) at 100% (labeled '高' - High) and 'アウェアネス ファクター' (Awareness Factor) with four sub-sections: 75% (普通 - Average), 4日前 (4 days ago, 特に優秀 - Especially Excellent), 67% (不十分 - Insufficient), and 50% (不十分 - Insufficient). A table at the bottom lists '見抜けなかったユーザー' (Users who did not detect) with columns for name, number of campaigns received, number of missed detections, and the last missed date.

名称	受信したキャンペーンの数	見抜けなかった回数	前回見抜けなかった日
Sophos User2	1	1	2018/04/08

### 7.4.2: Phish Threat レポート

<http://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/Customer/concepts/PTReports.html>

## 8. 各製品情報について

製品毎にユーザーアシスタントを用意しております。各設定について確認する際にご利用ください。  
また、よくある質問を用意しておりますので、併せてご利用ください。

- **Sophos Central Admin**

<https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/index.html>

**Sophos Central Admin: よくある質問 (FAQ)**

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000034877?language=ja>

- **Sophos Intercept X Advanced with EDR**

<https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/index.html>

- **Intercept X Advanced for Server**

<https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/index.html>

**Sophos Central Windows Server Protection: よくある質問 (FAQ)**

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000035309?language=ja>

- **Sophos Central Device Encryption**

<https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/Customer/concepts/Encryption.html>

**Sophos Central Device Encryption (Windows) に関するよくある質問 (FAQ)**

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036302?language=ja>

**Sophos Central Device Encryption: Mac よくある質問 (FAQ)**

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036610?language=ja>

- **Sophos Mobile**

<https://docs.sophos.com/esg/smc/9-6/admin/ja-jp/index.html>

- **Phish Threat**

<https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/Customer/concepts/PhishThreat.html>

**Sophos Phish Threat: V2 についてのよくある質問 (FAQ)**

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000037988?language=ja>

以上